学校番号	319

令和３年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育男子（柔道）	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	大修館「現代高等保健体育」						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・伝統的な考え方や練習方法を理解し、武道の楽しさを味わえるようにすること。
・柔道を行ううえで、健康安全に留意した行動を身につけること。

2　学習の到達目標

・柔道の基本動作を見につけ、相手との攻防を展開することができる。
・相手を尊重し、礼法などの伝統的な動作の仕方を大切にすることができる。
・健康、安全に留意した行動をとることができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	柔道の楽しさを積極的に味わい、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする。 自己の責任を果たし、健康、安全を確保して自主的に取り組もうとしている	柔道の運動課題に応じた練習などを工夫することができる。 班活動などを通じて、適切な練習計画を立案し、技能の改善に活かせるようにする。	柔道の特性に応じた運動の技能を身につけ、相手の多様な動きに合わせた攻防を展開できる。	伝統的な考え方や柔道を安全に行うための方法を理解している。 練習方法や試合の仕方などを理解している。
評価方法	受講態度の観察	受講態度の観察	実技テスト 試合状況観察	ワークプリント 受講態度の観察

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	体育理論・体つくり・受身・立技	オリエンテーション 体育理論 体つくり 　身体をほぐす運動 　体力を高める運動 受身(基本動作) 寝技 立技(大腰) 　(体落とし)	○	○	○	○	a:柔道の楽しさを味わい、相手を尊重し、安全を確保した行動を自主的に取り組もうとしている。 b: 自己や集団の課題に応じた取り組みを工夫している。 c: 柔道の礼法、受身などの基本動作ができる。 d: 伝統的な考え方や柔道を安全に行うための方法を理解している。	受講態度の観察 実技テスト 試合状況観察 ワークプリント
2学期	受身・立技	受身(基本動作) 立技(連絡技)	○	○	○	○	a:柔道の楽しさを味わい、相手を尊重し、安全を確保した行動を自主的に取り組もうとしている。 b: 自己や集団の課題に応じた取り組みを工夫している。 c: 柔道の特性に応じて、相手との攻防が展開できる。 d: 伝統的な考え方や柔道を安全に行うための方法を理解している。	受講態度の観察 実技テスト 試合状況観察 ワークプリント
3学期	受身・立技・試合	受身(基本動作) 立技(約束練習) 試合	○	○	○	○	a:柔道の各技の練習や試合に積極的に取り組み、相手を尊重し、安全を確保した行動を自主的に取り組もうとしている。 b: 自己や集団の課題に応じた取り組みを工夫している。 c: 柔道の特性に応じて、相手との攻防が展開できる。 d: 柔道を安全に行うための方法や試合のやり方を理解している。	受講態度の観察 実技テスト 試合状況観察 ワークプリント

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
　　c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。